

- 1, 2号機: 廃止措置中(第1段階)(2009年11月18日～)  
「[浜岡原子力発電所 1, 2号機 廃止措置状況\(2014年度第4四半期\)](#)」をご覧ください。
- 3号機: 施設定期検査中(2010年11月29日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)  
・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- 4号機: 施設定期検査中(2012年1月25日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)  
・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- 5号機: 施設定期検査中(2012年3月22日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)  
・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- その他
  - ・7月14日から16日にかけて、米国パシフィック・ガス・アンド・エレクトリック社(PG&E社)のディアブロキャニオン発電所から技術者3名が浜岡原子力発電所を訪れ、確率論的リスク評価(PRA)の活用および今後の継続的な意見交換に向けた基本方針について議論しました。
  - これは、平成26年10月の日米CNO(各電力会社の原子力部門最高責任者)リーダーシップ会議において、日米の電力会社でペアとなって重要課題に取り組むことが決まり、その後、PG&E社と当社はペアとなり、PRA活用に関する有益な情報共有を図っていくこととしたものです。
  - 以降、平成27年1月と4月には当社社員がディアブロキャニオン発電所を訪問し、意見交換を実施しました。
  - 3回目となる今回は、PRA活用に関する議論のほか、次回以降の意見交換の基本方針について議論しました。今後も、この基本方針に基づき継続的な意見交換を実施し、互いの成果につなげ、原子力発電所の安全性向上に向けた取り組みを実施してまいります。



意見交換の様子



浜岡原子力発電所の現状の紹介

以上